



平成 20年 3月期 第1 四半期財務・業績の概況(米国会計基準)

平成 19年 8月 10日

上場会社名 日本ハム株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画本部長 (氏名) 竹添 昇 TEL (06) 6282 - 3171

(百万円未満四捨五入表示)

1. 平成20年 3月期第1四半期の連結業績 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 6月 30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	248,834	4.9	2,860	41.4	2,904	193.0	1,755	229.9
19年3月期第1四半期	237,227	0.3	2,023	△32.3	991	△43.2	532	△40.2
19年3月期	977,296	—	16,422	—	13,668	—	11,386	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	希薄化後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	7.69	7.68
19年3月期第1四半期	2.33	2.33
19年3月期	49.89	49.83

(注) 営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	630,471	298,912	47.4	1,309.94
19年3月期第1四半期	604,860	287,136	47.5	1,257.97
19年3月期	612,933	298,428	48.7	1,307.77

(注) 株主資本、株主資本比率、1株当たり株主資本は米国会計基準に基づき記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	△ 1,551	△ 4,303	2,702	31,330
19年3月期第1四半期	697	△ 3,069	10,057	34,865
19年3月期	33,364	△ 19,740	△ 6,322	34,482

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第1四半期末
19年3月期第1四半期	円 銭 —
20年3月期第1四半期	—

3. 20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

20年3月期中間期及び通期連結業績については、平成19年5月18日付決算発表時に公表しました予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
(注) 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

業績予想等は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに公表する予定であります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

第1四半期のわが国経済は、設備投資の増加や個人消費の持ち直しなど国内民間需要に支えられ、緩やかながら拡大基調にありました。

しかしながら、当業界は、国際的な需給動向の変化や為替の影響による原料価格の高騰が豚肉価格に止まらず、水産原料や乳製品原料など広範囲に及びました。また、原油高によるエネルギーコストや資材費の高騰、さらには、飼料価格の高騰など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような中、当社グループは新中期経営計画パートⅡに掲げた「弛まぬ変革・挑戦による企業価値向上」を果たすべく、コスト競争力強化や品質向上の推進など様々な経営課題に継続して取り組んでまいりました。

加工事業本部におきましては、ハム・ソーセージは、主力ブランドである「シャウエッセン」についてプロジェクトを組み、一層の品質の向上に努めるとともに、売上げの拡大を図りました。また、新商品の生ハムを中心に販売促進を図り、量販チャンネルでは順調に数量を伸ばしました。しかしながら業務用チャンネルでは輸入加工品を含めて価格競争が厳しく、売上全体では横ばいに留まりました。加工食品は新商品が順調に推移するとともに、主力ブランドの「中華名菜」の宣伝に新キャラクターを登用して、売上げの建て直しを図りました。業務用チャンネルは、ハム・ソーセージと同様、厳しい状況となりました。ハム・ソーセージ、加工食品ともに品種削減や物流費、資材費、在庫の圧縮などコスト削減に努めましたが、それを上回る原料価格や資材費の高騰があり、収益面では厳しい状況となりました。

食肉事業本部につきましては、米国産牛肉の輸入再開後も流通量が回復しない中、自社農場で生産したブランド食肉を中心に、豪州産牛肉や国産牛肉、豚肉、鶏肉を、全国を網羅する販売会社の営業力を背景に積極的に拡販し、売上を伸ばさせました。また、自社農場や処理工場などの生産性を高め、収益の向上を図るとともに品質向上に努めました。

関連企業本部につきましては、水産物は、相場高騰が続く中、価格改定と代替商品の提案を行いながら販路拡大を図りましたが、価格高騰により消費全体が停滞しており、苦戦しました。ヨーグルト・乳酸菌飲料は主力商品「バニラヨーグルト」を中心に拡販しました。チーズは「ロルフ」ブランドの認知を重点課題に拡販を行いました。乳製品全体の売上げは厳しい状況となりました。

以上の結果、当第1四半期の連結業績は、売上高248,834百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益2,860百万円（前年同期比41.4%増）、税引前利益2,904百万円（前年同期比193.0%増）、四半期純利益1,755百万円（前年同期比229.9%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第1四半期末の総資産は、主に棚卸資産が前期末比8.9%増の124,837百万円となったこともあり、前期末に比べて2.9%増の630,471百万円となりました。

負債については、短期借入金が前期末比16.4%増の76,044百万円となったことなどにより、前期末に比べて5.5%増の329,451百万円となりました。なお有利子負債は、前期末に比べて8,368百万円増加して、179,579百万円となりました。

株主資本については、配当金の支払いはありましたが、包括利益の増加などにより前期末比0.2%増の298,912百万円となりました。株主資本比率は前期末に比べ1.3ポイント低下し、47.4%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加などにより1,551百万円の純キャッシュ減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより4,303百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加などにより2,702百万円の純キャッシュ増となりました。

これらの結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ3,152百万円減の31,330百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

20年3月期中間期及び通期連結業績については、平成19年5月18日付決算発表時に公表しました予想に変更はありません。

尚、業績予想等は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに公表する予定であります。

4. その他

- | | |
|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 : | 無 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 : | 有 |

当期より、連結財務諸表規則に基づくセグメント情報に代えて、米国財務会計基準審議会基準書第131号「企業のセグメント及び関連情報に関する開示」を適用しています。

この基準書は、企業のオペレーティング・セグメントに関する情報の開示を規定しています。オペレーティング・セグメントは、企業の最高経営意思決定者が経営資源の配分や業績評価を行うにあたり通常使用しており、財務情報が入手可能な企業の構成単位として定義されています。オペレーティング・セグメントは主として商品及び提供するサービスの性質に基づき決定されています。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	20年3月期第1四半期	19年3月期第1四半期	(参 考)
	(平成19年6月30日現在)	(平成18年6月30日現在)	19年3月期 (平成19年3月31日現在)
(資産の部)			
流 動 資 産			
現金及び現金同等物	31,330	34,865	34,482
定期預金	6,544	4,026	6,630
有価証券	361	171	355
受取手形及び売掛金	122,484	100,949	116,248
貸倒引当金	△ 572	△ 602	△ 707
棚卸資産	124,837	128,510	114,638
繰延税金	9,486	3,805	5,509
その他の流動資産	19,681	15,155	15,355
流動資産合計	314,151	286,879	292,510
投資及び長期債権			
関連会社に対する投資	958	1,112	925
その他の投資有価証券	24,044	24,767	24,118
その他の投資	12,888	14,040	13,006
投資及び長期債権合計	37,890	39,919	38,049
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	258,133	256,568	257,591
長期繰延税金	8,521	10,897	13,394
その他の資産	11,776	10,597	11,389
資 産 合 計	630,471	604,860	612,933
(負債及び資本の部)			
流 動 負 債			
短期借入金	76,044	89,236	65,306
一年内に期限の到来する長期債務	11,113	12,215	11,878
支払手形及び買掛金	100,964	90,983	94,021
未払法人税等	1,305	1,770	3,939
繰延税金	932	683	1,287
未払費用	19,485	17,455	14,824
その他の流動負債	10,373	6,325	10,469
流動負債合計	220,216	218,667	201,724
退職金及び年金債務	12,190	10,189	12,919
長期債務(一年内期限到来分を除く)	94,426	83,408	95,174
長期繰延税金	2,619	3,496	2,552
少数株主持分	2,108	1,964	2,136
資 本			
資 本 金	24,166	24,166	24,166
資 本 剰 余 金	50,851	50,720	50,813
利 益 剰 余 金	6,884	6,802	6,802
その他の利益剰余金	209,234	200,361	211,212
その他の包括利益累計額	8,090	5,314	5,737
自 己 株 式	△ 313	△ 227	△ 302
資 本 合 計	298,912	287,136	298,428
負 債 及 び 資 本 合 計	630,471	604,860	612,933

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	20年3月期 第1四半期 自平成19年4月 1日 至平成19年6月30日	19年3月期 第1四半期 自平成18年4月 1日 至平成18年6月30日	増 減	(参 考) 19年3月期 自平成18年4月 1日 至平成19年3月31日
収 益				
売 上 高	248,834	237,227	11,607	977,296
そ の 他	1,484	341	1,143	2,102
収 益 合 計	250,318	237,568	12,750	979,398
原 価 及 び 費 用				
売 上 原 価	203,567	194,422	9,145	789,809
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	42,407	40,782	1,625	171,065
支 払 利 息	719	631	88	2,928
そ の 他	721	742	△ 21	1,928
原 価 及 び 費 用 合 計	247,414	236,577	10,837	965,730
法人税等及び持分法による 投資損益前四半期(当期)純利益	2,904	991	1,913	13,668
法 人 税 等				
四 半 期 (当 期) 税 金	654	906	△ 252	5,598
繰 延 税 金	487	△ 467	954	△ 3,549
法 人 税 等 合 計	1,141	439	702	2,049
持分法による投資損益前 四半期(当期)純利益	1,763	552	1,211	11,619
持分法による投資損益 (法人税等控除後)	△ 8	△ 20	12	△ 233
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,755	532	1,223	11,386

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	20年3月期 第1四半期	19年3月期 第1四半期	(参 考) 19年3月期
	自平成19年4月 1日 至平成19年6月30日	自平成18年4月 1日 至平成18年6月30日	自平成18年4月 1日 至平成19年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	1,755	532	11,386
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	5,915	5,909	23,774
繰 延 税 金	487	△ 467	△ 3,549
受取手形及び売掛金の(△増)減	△ 5,831	1,903	△ 12,345
棚 卸 資 産 の (△ 増) 減	△ 8,699	△ 11,722	3,458
その他流動資産の(△増)減	△ 3,556	527	280
支払手形及び買掛金の増	6,570	3,512	5,805
未払法人税等の増(△減)	△ 2,627	△ 2,071	94
未払費用及びその他流動負債の増	4,660	3,610	3,878
そ の 他 — 純 額	△ 225	△ 1,036	583
営業活動による純キャッシュ増(△減)	△ 1,551	697	33,364
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
有 形 固 定 資 産 の 取 得	△ 3,903	△ 2,887	△ 16,544
有 形 固 定 資 産 の 売 却	125	244	1,291
定期預金の(△増)減	26	423	△ 1,991
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 52	△ 20	△ 687
有価証券及びその他の投資有価証券の売却	12	34	119
そ の 他 の 投 資 の (△ 増) 減	134	△ 289	1,061
そ の 他 — 純 額	△ 645	△ 574	△ 2,989
投資活動による純キャッシュ減	△ 4,303	△ 3,069	△ 19,740
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 3,667	△ 3,658	△ 3,676
短期借入金の増(△減)	8,824	17,236	△ 8,625
長期債務の借入	1,111	51	19,278
長期債務の返済	△ 3,555	△ 3,565	△ 13,413
そ の 他 — 純 額	△ 11	△ 7	114
財務活動による純キャッシュ増(△減)	2,702	10,057	△ 6,322
純キャッシュ増(△減)	△ 3,152	7,685	7,302
期首現金及び現金同等物残高	34,482	27,180	27,180
四半期(当期)末現金及び現金同等物残高	31,330	34,865	34,482
補足情報：			
四半期(当期)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	684	661	2,919
法 人 税 等	4,027	3,145	4,458
キャピタルリース債務発生額	72	84	1,400

(4) セグメント情報

①オペレーティング・セグメント情報

当社及び連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されており、事業内容は以下のとおりです。

加工事業本部 ー 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 ー 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 ー 主に水産物、乳製品の製造・販売

当四半期（平成20年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	72,727	143,355	35,580	251,662	(2,828)	248,834
(2) セグメント間の内部売上高	3,288	25,193	3,707	32,188	(32,188)	-
計	76,015	168,548	39,287	283,850	(35,016)	248,834
営 業 費 用	76,260	165,184	39,603	281,047	(35,073)	245,974
営 業 利 益 (△ 損 失)	△ 245	3,364	△ 316	2,803	57	2,860

(注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去及び米国会計基準への調整が含まれています。

2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

②所在地別セグメント情報

当四半期（平成20年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	223,888	24,946	248,834	-	248,834
(2) セグメント間の内部売上高	194	23,092	23,286	(23,286)	-
計	224,082	48,038	272,120	(23,286)	248,834
営 業 費 用	219,771	49,765	269,536	(23,562)	245,974
営 業 利 益 (△ 損 失)	4,311	△ 1,727	2,584	276	2,860

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっておりますが、日本以外のいずれの国又は地域の売上高も全セグメントの売上高の合計額の10%未満であるため、その他の地域に一括して表示しております。

2. その他の地域の主なものは、オーストラリア、アメリカ及びタイであります。

3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

前四半期（平成19年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	214,261	22,966	237,227	-	237,227
(2) セグメント間の内部売上高	257	21,319	21,576	(21,576)	-
計	214,518	44,285	258,803	(21,576)	237,227
営 業 費 用	212,083	44,307	256,390	(21,186)	235,204
営 業 利 益 (△ 損 失)	2,435	△ 22	2,413	(390)	2,023

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっておりますが、日本以外のいずれの国又は地域の売上高も全セグメントの売上高の合計額の10%未満であるため、その他の地域に一括して表示しております。

2. その他の地域の主なものは、オーストラリア、アメリカ及びタイであります。

3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【ご参考】企業集団の状況

当社グループは、当社と子会社107社及び関連会社11社で構成され、各事業を管轄する事業本部とその位置付けは次のとおりです。

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ、加工食品は、当社及び製造委託子会社の静岡日本ハム(株)、長崎日本ハム(株)、日本ハム食品(株)及び日本ハム惣菜(株)などが製造を行い、全国に所在する当社営業所及び販売子会社の日本ハム東部直販(株)などを通じて販売を行っております。

また、特定の地域及び市場においては、子会社の東北日本ハム(株)及び南日本ハム(株)などによって製造・販売を行っております。

(食肉事業本部)

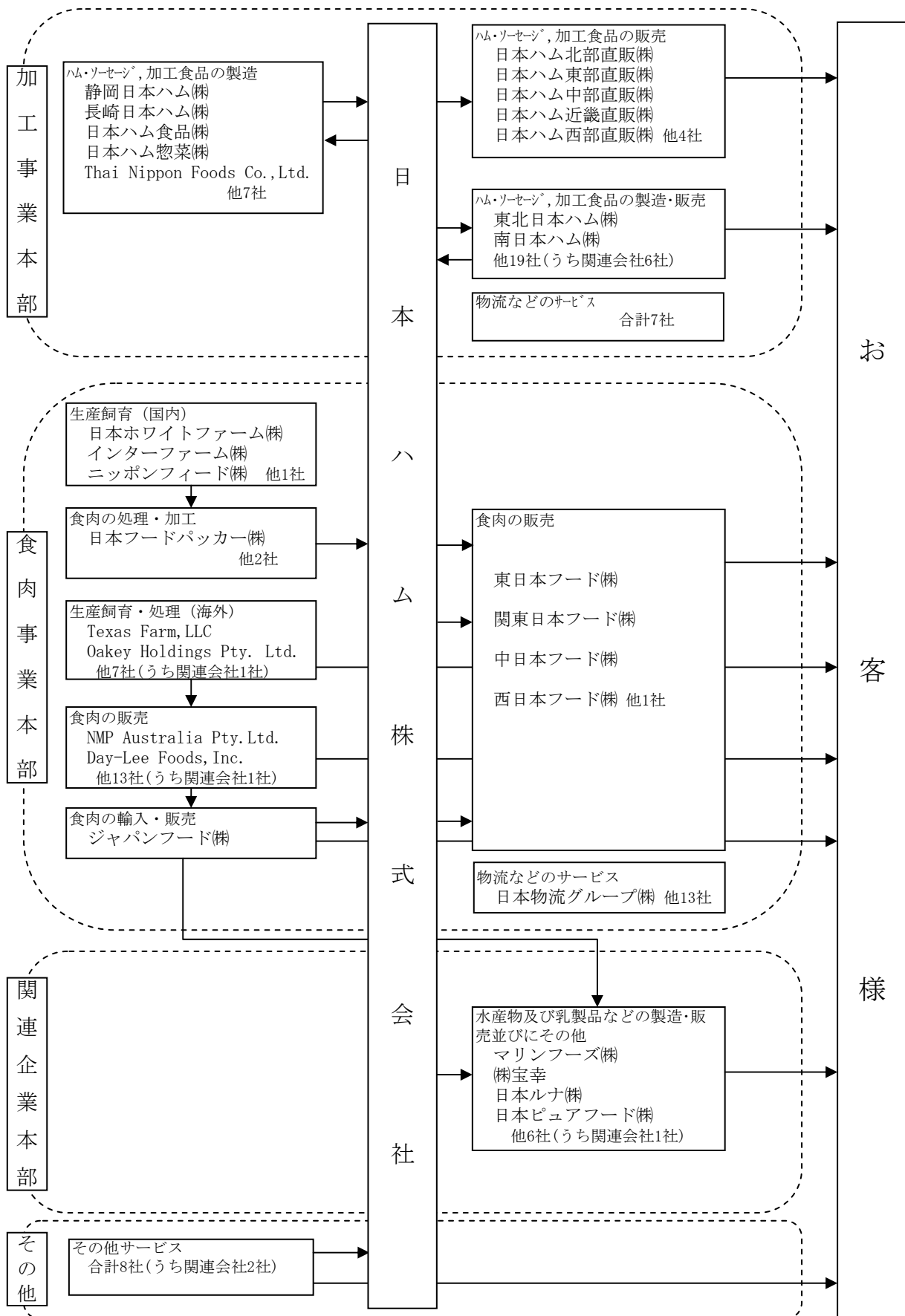
食肉は、子会社の日本ホワイトファーム(株)、インターファーム(株)、Texas Farm, LLC、Oakey Holdings Pty. Ltd.などが豚、牛及びブロイラーの生産飼育を行い、子会社の日本フードパッカー(株)等が処理・加工を行った食肉製品と外部仕入食肉商品を、当社及び全国に所在する販売子会社の東日本フード(株)、関東日本フード(株)、中日本フード(株)、西日本フード(株)などを通じて販売しております。

(関連企業本部)

水産物及び乳製品などを子会社のマリンフーズ(株)、(株)宝幸、日本ルナ(株)などで製造・販売しております。

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと次ページのとおりです。

【事業系統図】



平成20年3月期第1四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

平成19年8月

I ハイライト情報

《連結決算》

(単位：百万円、%)

	18年3月期第1 四半期(実績)	19年3月期第1 四半期(実績)	20年3月期第1 四半期(実績)	対前年同期 増減率	19年3月期 (実績)	20年3月期 中間(計画)	20年3月期 (計画)
売上高	236,526	237,227	248,834	4.9%	977,296	495,000	1,000,000
売上総利益	45,941	42,805	45,267	5.8%	187,487		
営業利益	2,990	2,023	2,860	41.4%	16,422	8,500	21,000
税引前利益	1,745	991	2,904	193.0%	13,668	4,000	14,500
当期純利益	889	532	1,755	229.9%	11,386	2,500	9,500

売上高営業利益率	1.3%	0.9%	1.1%		1.7%	1.7%	2.1%
総資産税引前利益率(ROA)	0.3%	0.2%	0.5%		2.3%		

総資産	637,506	604,860	630,471		612,933		
株主資本	266,613	287,136	298,912		298,428		
有利子負債	181,278	183,667	179,579		171,211		

設備投資額	5,927	3,003	4,144		19,441		24,500
減価償却費	5,396	5,733	5,764		22,975		24,000

営業キャッシュ・フロー	△ 7,820	697	△ 1,551		33,364		
投資キャッシュ・フロー	△ 7,092	△ 3,069	△ 4,303		△ 19,740		
財務キャッシュ・フロー	9,793	10,057	2,702		△ 6,322		
純キャッシュ・フロー増減	△ 5,119	7,685	△ 3,152		7,302		
現金及び現金同等物残高	61,674	34,865	31,330		34,482		

II 連結売上内訳

(単位：百万円、%)

	19年3月期第1 四半期(実績)		20年3月期第1 四半期(実績)		対前年同期 増減率	19年3月期 (実績)		20年3月期 (計画)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比
ハム・ソーセージ	30,546	12.9%	30,561	12.3%	0.0%	131,987	13.5%	133,000	13.3%
加工食品	45,639	19.2%	45,989	18.5%	0.8%	184,320	18.9%	186,000	18.6%
食肉	123,754	52.2%	134,727	54.1%	8.9%	510,695	52.3%	527,000	52.7%
水産物	21,406	9.0%	20,969	8.4%	△ 2.0%	83,353	8.5%	85,000	8.5%
乳製品	5,625	2.4%	5,323	2.2%	△ 5.4%	21,832	2.2%	22,500	2.3%
その他	10,257	4.3%	11,265	4.5%	9.8%	45,109	4.6%	46,500	4.6%
合計	237,227	100.0%	248,834	100.0%	4.9%	977,296	100.0%	1,000,000	100.0%

Ⅲ連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円、%)

	19年3月期第1 四半期(実績)	20年3月期第1 四半期(実績)	対前年同期 増減率	19年3月期 (実績)
人件費	18,079	18,942	4.8%	71,254
販売促進費	3,201	2,912	△ 9.0%	16,760
物流費	8,149	8,380	2.8%	34,530
その他	11,353	12,173	7.2%	48,521
合計	40,782	42,407	4.0%	171,065

Ⅳ連結その他収益及びその他費用内訳

1. その他収益

(単位：百万円、%)

	19年3月期第1 四半期(実績)	20年3月期第1 四半期(実績)	対前年同期 増減率	19年3月期 (実績)
受取利息・配当金	268	305	13.8%	936
為替差損益	57	1,156	-	710
その他	16	23	43.8%	456
合計	341	1,484	335.2%	2,102

2. その他費用

(単位：百万円、%)

	19年3月期第1 四半期(実績)	20年3月期第1 四半期(実績)	前年同期比 増減率	19年3月期 (実績)
有価証券評価損	-	47	-	56
固定資産減損	245	0	-	436
特別退職金	97	542	458.8%	312
その他	400	132	△ 67.0%	1,124
合計	742	721	△ 2.8%	1,928